

## 【EMD.GR.JP 掲載のニュース】 (2003年7月3日～ 2003年9月17日分)

### ソニー、Net MD システム「サウンドゲート」の新モデルを発表

ソニーは、Net MD 対応のオーディオシステム「サウンドゲート」の新モデル「LAM-Z03」を2003年10月21日より発売すると発表した。

デスクトップオーディオシステム「サウンドゲート」は、コンパクトサイズの CD/MD オーディオシステム。「LAM-Z03」は、従来モデル「LAM-Z10」のイメージを踏襲しながら、ブルーに点灯する液晶ディスプレイなどにより高級感の向上などを図った。

Net MD に対応しており、付属ソフト「Sonic Stage Ver.1.5」(Windows 98 SE/Me/2000/XP 対応)を使って、CD や電子音楽配信 (EMD : Electronic Music Distribution) サービスからダウンロード購入した音楽データをパソコンのハードディスク上に保存、オーディオデータの管理や USB 端子経由での転送が可能。転送速度は最大 32 倍速。

新たに、8cm 径のフルレンジユニットと 2.5cm 径のツイータを搭載した 2 ウェイススピーカーを採用し、高音質化を図っている。

最大出力は 2W x 2ch。液晶ディスプレイはカナ漢字表示に対応する。ボディカラーは、シルバー、ホワイト、ブラックの 3 モデル。価格はオープン。

(9/17)

### クリエイティブ、超小型 1 インチハードディスクを採用した「Creative NOMAD MuVo2」を発表

クリエイティブメディアは、1 インチ 1.5GB ハードディスクを採用した「Creative NOMAD MuVo2(クリエイティブ ノマド ミュボ スクウェア)」を 10 月上旬より発売すると発表した。

Creative NOMAD MuVo2 は、最新の 1 イ

ンチ 1.5GB ハードディスクを採用し、本体サイズ的大幅な小型化を達成。

対応コーデックは WMA と MP3。インターフェースは USB2.0 を採用し、高速転送を実現している。

さらに USB マスストレージクラスにも対応。Windows エクスプローラ上で各種ファイルを簡単ドラッグ & ドロップ転送が可能となっている。

電源は AC アダプターからだけでなく、USB インターフェースからの充電が可能。バッテリーは着脱可能となっており、オプションでのバッテリー販売も予定している。

液晶ディスプレイは日本語表示に対応。サイズは 67 x 66.5 x 20mm。価格はオープン。  
(9/12)

### Rio Japan、1.5GB HDD を搭載した「Rio Nitrus」を発表

米 Digital Networks North America (DNNA 社) の Rio 事業担当部門である Rio Japan は、1.5GB デジタル・オーディオ・プレーヤー「Rio (リオ) Nitrus (ナイトラス)」を 10 月上旬より発売すると発表した。

Rio Nitrus は、新開発の 1.5GB の超小型ハードディスクドライブを採用することにより重さ 78g (充電電池含む) の軽量化を実現。

対応コーデックは WMA と MP3。インターフェースは USB2.0 を採用し、高速転送を実現している。

筐体は光沢のあるピアノブラックのカラーを採用し、曲面をいかしたデザインとなっている。操作面ではリオ・スティックとロータリーホイールを採用し、片手での操作性を向上させているとしている。

また、付属のオーディオ管理ソフトウェア「Rio Music Manager(Ver.2)」と連携し、パソコンと接続するだけで、パソコン上の音楽ライブラリと同期し、収録している楽曲を自動的に更新することができるオートシンクロ機能を搭載している。

さらに、Rio Nitrus 本体にも ID3 等のタグ情報や再生情報による自動プレイリスト生成機能を搭載しており、複数のアルバムや個別に転送した楽曲をアーティスト、アルバム、ジャンルおよび年代別といった様々な再生を簡単に行うことが可能となっている。

液晶ディスプレイは日本語表示に対応。サイズは 62.4(W) x 82(H) x 17.8(D)mm。価格はオープン。

なお、フラッシュメモリーを搭載し、SD カードによる増設に対応した「Rio Chiba (チイバ) 128MB / 256MB」も同時に発表されている。

(9/11)

### 松下、小型動画カメラ「D-snap」シリーズを一新 SD オーディオ PC レコーディングソフトもバージョンアップ

松下電器産業は、多機能デジタルカメラ「D-snap」シリーズに、薄さ 9.9mm の 200 万画素モデルや、MPEG-4 対応の動画モデルなど新ラインナップ 4 機種を 10 月 10 日より順次発売すると発表した。

MPEG-2 録画に対応した「SV-AV100」や、MPEG-4 対応の「SV-AV50」も、従来モデル同様のデザインを採用した「SV-AV35」9.9mm 厚の「SV-AS10」の 4 機種。価格は全機種オープンプライス。

このうち、音楽再生機能を備えているのは「SV-AV50」、「SV-AV35」、「SV-AS10」。

対応する 3 機種は、いずれも AAC と MP3 に対応。「SV-AS10」は WMA にも対応する。別売の SD-Jukebox を利用することで PC から SD カードにオーディオファイルを転送することができる。

今回、D-snap の発売に併せて、D-snap に対応したオーディオソフト「SD-Jukebox Version 4 Light Edition」と 128MB SD カードをセットにした「SD アクセサリーセット」(VW-SJK10)が 10 月 10 日に、SD Jukebox Version 4 Standard Edition「SD オーディオ PC レコーディングソフト」(SH-SS20)が 11 月 15 日に発売される。価格はいずれもオー

ンプブライズ。

Version 4 では新たに、ノンセキュア音楽ファイルの PC での再生、ドラッグ&ドロップでの SD カードへの書き込みなどが追加された。

Standard Edition のみ搭載機能としては、MP3 での CD 録音機能、新機能の 3D サラウンド「ハイパーサラウンドシステム」、Move 機能 (E-TOWER など音楽配信端末との連携) / Migrate 機能 (SV-SR100 との連携) シンプルプレーヤー (スキン) 機能が挙げられている。

(9/11)

## オンキヨー、ネットワークオーディオ第 2 弾を発表

オンキヨーは、独自に開発したネットワーク音楽配信システム「Net-Tune (ネット・チューン)」に対応したホームネットワークオーディオ機器の第 2 弾製品、NC-500X(B) を 2003 年 10 月下旬に発売すると発表した。

Net-Tune は、コンピュータのネットワークでは一般的な Ethernet を介して、デジタル音楽を家庭内で配信し、従来のオーディオ機器に匹敵する音質と操作性を実現するネットワーク配信システム。

オーディオ機器として最適化された NTSP (Net-Tune system protocol) を採用して、ストレスを感じることなくネットワーク環境で快適な音楽再生を実現している。

2002 年 12 月にネットワークオーディオ機器の第一弾製品 NC-500 を発売。今回の新製品 NC-500X では、パソコンを音楽サーバーとして使用できる Net-Tune Central を大きく改善した。

Net-Tune Central ver.1.2 では、パソコン内の音楽を呼び出してネットワークオーディオ機器でストリーミング再生を実現する既存の機能に加え、パソコンからオーディオ機器をコントロールして、パソコン内の音楽を簡単に再生することが可能となっている。

また従来機種と同様、ブロードバンド環境が整っている場合には、インターネットラジ

オを直接受信することができる。Imerge 社との提携により、インターネットラジオのポータルサイトに登録されたインターネットラジオ局の中から好みの局を選択して、世界に流れるラジオ放送を楽しむことができる。

価格は 50,000 円。また、NC-500X に組み合わせるスピーカーとして、本格オーディオ仕様のコンパクトスピーカー D-057MP2 (D) も同時に発売する。

(9/10)

## 有線ブロード、契約件数 15 万弱に

有線ブロードネットワークスは、ブロードバンド事業 (FTTH ブロードバンドインターネットサービス) について、2003 年 8 月末時点の進捗状況を発表した。

これによると、工事日が確定している契約者数が 148,201 件、回線が開通している取り付け数が 89,096 件となった。

前月 2003 年 7 月末時点のもの比べると、契約者数で約 12,700 件、取り付け数で約 7,400 件となる増加となっている。

なお、前々月より公表されている集合住宅における 1 棟あたりの平均加入戸数は 4.11、集合住宅取付棟数は 19,694 となっている。

(9/10)

## 8 月末の DSL 加入者数は 888 万突破

総務省から 2003 年 8 月末時点の DSL 加入者数の速報が発表された。それによると加入者数は 8,881,039 で、これは前月末の 4.0% 増。増加率は前月から 0.6% のプラス。

内訳を見ると NTT 東西のフレッツ ADSL での加入者が 3,328,861。他事業者経由の DSL 加入者が残りの 5,552,178。NTT 東西のフレッツ ADSL のシェアは 37.5% と前月から 0.1% のプラス。

(9/10)

## Broadcom、省電力超小型無線 LAN モジュールを発表

Broadcom は、世界初のシングルチップ無線 LAN ソリューション「AirForce One」を発表した。

このソリューション最初のチップ製品は IEEE 802.11b に対応する「BCM4317」。

「BCM4317」では、従来の 2 チップ構成でも外付けとなっていたバラン (平衡-不平衡の変換装置)、RF パワーアンプ、送受信切り替え、ダイバシティ用のアンテナ切り替え回路などもワンチップにまとめられ、Bluetooth モジュール用のインターフェースも内蔵している。

これにより、基板面積を 87% 縮小、消費電力は最大で 97% 低減し、ノートパソコン以外に PDA、携帯電話、小型デジタルカメラ、MP3 プレーヤーなどへの搭載も見込んでいるとしている。

(9/9)

## iTunes Music Store の楽曲販売数、1 千万曲に達する

アップルは、「iTunes Music Store (アイチューンズ・ミュージックストア)」からの楽曲ダウンロード販売数が、4 ヶ月前の立ち上げ以来 1 千万曲を超え、毎週の平均ダウンロード数が 50 万曲に達していると発表した。

1 千万曲目となったのは、2003 年 9 月 3 日午前 11 時 34 分 (米国西部時間) にダウンロード販売された、Avril Lavigne の「Complicated」。

(9/8)

## アップル、iPod に 20GB/40GB モデルを追加

アップルコンピュータは、HDD オーディオプレーヤー「iPod」の第三世代に、20GB モデル「M9244J/A」と、40GB モデル「M9245J/A」を追加すると発表した。

両機種とも、1 台で Windows と Macintosh の両方に対応しており、HDD 容量以外の仕

様は変更されていない。

厚みは 15.7mm(40GB モデルは 18.5mm)  
重量が 158g (同 176g)

発売は 2003 年 9 月 13 日より、価格は  
「M9244J/A」が 47,800 円、「M9245J/A」が  
59,800 円。

(9/8)

## シャープ、Net MD 対応 1 ビット ポータブル MD レコーダーを発表

シャープは、「モバイル 1 ビットデジタルア  
ンプ」を搭載した『Net MD』対応ポータ  
ブル MD レコーダー、Auvi(アウビ)IM-DR80  
を 2003 年 9 月 18 日より発売すると発表し  
た。

IM-DR80 は、PC から ATRAC/ATRAC3  
の音楽データを高速転送できる Net MD に対  
応したポータブル MD レコーダー。

アンプ部には独自のモバイル 1 ビットジ  
タルアンプを搭載、左右のチャンネルを独立  
分離させた 4 極プラグタイプのインナーイヤ  
ー型ヘッドフォンを採用し、高音質再生を実  
現している。

USB、光デジタル/アナログ入力を各 1 系  
統、アナログ出力を 2 系統装備したクレード  
ルタイプの「マルチリンクステーション」が  
付属。本体を置くだけで充電や PC との接続  
が可能のほか、ステレオミニ入力を持つアク  
ティブスピーカーなどと組み合わせて、手軽  
に音楽を楽しむことができる。

なお、マルチリンクステーションには液晶  
画面と操作キーを装備しており、再生/停止の  
コントロールや、編集なども行なえる。

リモコンは、カナ/英数に加え、漢字/かな表  
示にも対応。さらに、マイク録音の操作がリ  
モコンから行なえる「録音キー」を搭載して  
いる。

また、海外旅行などに便利なコンパクトサ  
イズの「マルチボルト対応 AC アダプタ  
ー」も付属する。

外形寸法は 80.1×72.6×16.6mm (幅×奥

行き×高さ)。重量は約 120g (充電池含む)。  
カラーリングは、シルバー(-S)、レッド(-R)、  
ブラック(-B)の 3 種類。価格はオープンブ  
ライズ。

(9/6)

## ソフィアシステムズ、インターネ ット放送用の IP ラジオを発表

ソフィアシステムズは、パソコンを介さ  
ずにインターネット放送が視聴できるインテ  
ルネット放送専用ラジオ「IP ラジオ Model  
IPR-10」を 9 月 22 日より発売すると発表し  
た。

IP ラジオ Model IPR-10 は、本体サイズが  
150×26×150mm (幅×奥行×高)。対応す  
る放送データ形式は、MP3 および Windows  
Media Audio の 2 形式。

利用するには、ADSL や CATV、FTTH な  
どといったブロードバンド回線のほか、  
DHCP サーバー機能を持つルータが必要。ま  
た、製品にはスピーカー機器が付属してい  
ないため、スピーカーやヘッドフォンも別途必  
要。

本体には、あらかじめ 50 局以上のインテ  
ルネット放送局が登録されているほか、同一  
ネットワーク上にある HTML2.0 が表示可能  
なブラウザを搭載するパソコンから最大 99  
局まで放送局の追加変更登録が可能となっ  
ている。

価格は 34,800 円。当初は同社 Web サイト  
のみで販売される。

(9/4)

## エプソン、中国簡体字フォントを サポートするマイコン発表

セイコーエプソンは、中国簡体字フォ  
ントをサポート可能な大容量データ ROMLCD  
ドライバ搭載 8 ビットマイクロコンピュータ  
『S1C88650』を開発し、販売を開始すると  
発表した。サンプル価格は 1,800 円。

「S1C88650」は、日本国内で販売中の携  
帯オーディオ機器に採用されている漢字表示  
可能な「S1C88649」をベースに、中国簡体

字などの大容量フォントを格納できるよう、  
データ ROM 容量を拡大、LCD ドライバを追  
加した製品。

搭載が見込まれる機器として、携帯オー  
ディオ機器、コードレスフォン、家電リモコ  
ン等、バッテリー駆動の LCD 漢字表示付き小  
型携帯機器が挙げており、現在、英文字表示  
携帯オーディオ機器が主流である中国市場に  
おいて、今後、中国簡体字フォント等が表示  
可能な機器が登場し、拡大が見込まれてい  
るとしている。

(9/5)

## ソフィアシステムズ、インターネ ット放送用の IP ラジオを発表

ソフィアシステムズは、パソコンを介さ  
ずにインターネット放送が視聴できるインテ  
ルネット放送専用ラジオ「IP ラジオ Model  
IPR-10」を 9 月 22 日より発売すると発表し  
た。

IP ラジオ Model IPR-10 は、本体サイズが  
150×26×150mm (幅×奥行×高)。対応す  
る放送データ形式は、MP3 および Windows  
Media Audio の 2 形式。

利用するには、ADSL や CATV、FTTH な  
どといったブロードバンド回線のほか、  
DHCP サーバー機能を持つルータが必要。ま  
た、製品にはスピーカー機器が付属してい  
ないため、スピーカーやヘッドフォンも別途必  
要。

本体には、あらかじめ 50 局以上のインテ  
ルネット放送局が登録されているほか、同一  
ネットワーク上にある HTML2.0 が表示可能  
なブラウザを搭載するパソコンから最大 99  
局まで放送局の追加変更登録が可能となっ  
ている。

価格は 34,800 円。当初は同社 Web サイト  
のみで販売される。

(9/4)

## 東京電力グループのホットスポットサービス、9月末でサービス終了

スピードネットは、運営する公衆無線 LAN の実験サービス「ノマディック・サービス実験」は、9月末でサービスを終了すると発表しました。

ノマディック・サービス実験は、IEEE 802.11b に準拠した公衆無線 LAN サービス。

エーエム・ピーエム・ジャパン、パワードコム及びサイバーコネクション・ジャパンの協力のもとで 2002 年 9 月 17 日より開始され、当初は 2003 年 2 月 28 日に終了する予定が 9 月末まで延長されていた。

(9/1)

## 総務省、7月末のインターネット利用者数を発表

総務省は、2003 年 7 月末の時点でのインターネット接続サービスの利用者数速報を発表した。

いわゆるブロードバンドの利用者数としては、CATV インターネットが 228.3 万人、DSL が 8,541,340 人、FTTH が 531,332 人となった、総数は 1,135 万 5,672 人。

一方、ダイヤルアップ型の加入者数は 1,968 万 4,000 人で、単月で約 7 万人の減少となっている。

(8/30)

## ルネサス、USB2.0 とメモリスティック PRO に対応したマイコン発表

ルネサステクノロジは、PC 周辺機器やメモリスティック対応の民生機器向けに、USB2.0 とメモリスティック PRO に対応したフラッシュメモリー内蔵の 16 ビットマイコン「H8S/2172F」を製品化したと発表した。2003 年 10 月からサンプル出荷を開始する。サンプル価格は 1,700 円。

「H8S/2172F」は、16 ビットマイコン「H8S/2000」CPU コアを搭載し、USB2.0 (ハ

イスピード) のファンクションモジュールを 1 モジュール内蔵、転送モードとして、コントロール、バルク、インタラプトをサポートし、最大 480Mbps の転送速度を実現する。

また、160Mbps の転送速度をもつメモリスティック PRO 対応のインターフェースを 1 チャンネル内蔵し、さらに著作権保護技術のマジックゲートを搭載している。

これにより、本製品を使用することで、USB を備え、メモリスティックおよび著作権保護対応の機器を容易に開発することができる。

さらに、256K バイトのフラッシュメモリーを内蔵しており、各種ドライバソフトなどのファームウェアソフトの格納やシステムプログラムの書換えが容易となっている。

今後、USB ファンクションだけを内蔵した「H8S/2170F」、USB ファンクションとメモリスティック PRO 対応のインターフェースを内蔵した「H8S/2171F」の開発を予定しており、製品の更なるラインアップの拡充を図っていくとしている。

(8/29)

## 日立、容量 4GB の Microdrive を発表

日立グローバルストレージテクノロジーズは、容量 4GB の Microdrive 「Microdrive 3K4-4」のサンプル出荷を開始したと発表した。

パッケージは Type2 CF サイズ、重さは 16g。インターフェースは CF+ (ATA/PCMCIA 互換) に対応。

実効転送速度は従来比で約 70% 高速化し、4.3~7.2MB/sec に達する。

回転数は 3,600rpm、キャッシュ容量は 128KB、アイドル時の動作音は 18dB。

なお、2GB モデルも 2003 年末に出荷予定。

高画質デジタル写真、動画データ、MP3 などのサウンドデータ、ゲーム、大容量コンテンツを手軽に持ち歩ける携帯情報端末などの

用途を想定している。

(8/27)

## 東芝、世界最小・最軽量の HDD 内蔵オーディオプレーヤーを発表

東芝は、1.8 型 20GB HDD を内蔵したポータブルオーディオプレーヤー「gigabeat G20」(MEG200J)(S) を 2003 年 10 月上旬に発売すると発表した。価格はオープン。

サイズは 76.5 (幅) × 89.5 (奥行き) × 12.7 (高さ) ミリ、重さ 138 グラムとコンパクトになった。MP3、WMA、WAV の再生に対応する。

オーディオデータの転送を行うソフトウェアとしては、「Windows Media Player 9 シリーズ」と、付属の「TOSHIBA Audio Application Ver2.0」が利用可能。どちらのソフトウェアを使用しても、オーディオデータの転送時に自動的に曲情報データベースが作成されるため、アーティスト名、アルバム名ごとに聴きたい曲を選択することができる。

また、高速データ転送が可能な USB2.0 に対応しており、CD1 枚相当のオーディオデータの転送であれば、約 30 秒で行うことが可能。

ボディ素材にはアルミ合金を採用するなど、高級感のあるスタイリッシュなデザインに仕上げられており、軽量・薄型の内蔵式リチウムイオン充電電池により、コンパクトサイズながら約 11 時間の連続再生を実現している。なお、充電は付属のスタンドからのみ可能。

表示機能では 160 × 86 ドットのバックライト液晶を搭載し、漢字を含む日本語表示も可能。OS には MEG50JS と同じく Linux を採用しており、基本的な操作性は変更されていない。

ボディカラーは「ホワイトティッシュシルバー」に加え、「サファイアブルー」モデルが東芝ホームページ (<http://www.toshiba.co.jp/mobileav/audio/>) 限定で販売される。

(8/22)

## NEC など、人工衛星を使った高速インターネット接続サービスを準備

日本電気、NEC 東芝スペースシステムは、衛星を使った超高速インターネットサービスの事業化検討を行うために、JSAT の出資も得て、2003 年 8 月 7 日、企画会社を設立したと発表した。

企画会社名は超高速衛星インターネットサービス企画。新たに民間で衛星を打ち上げ、これを使って超高速インターネットサービスを日本全国に提供することを目指し、その事業化検討を行うことを目的としている。

現在、NEC 東芝スペースシステムでは、国の研究開発衛星である超高速インターネット衛星 (WINDS: Wideband InterNetworking engineering test and Demonstration Satellite) の開発を主契約者として宇宙開発事業団より受注し、製作を進めている。

2005 年度末の打上げを目指している、この WINDS の技術成果を活用することにより、各加入者に対し ADSL と同等の低価格なサービス料金で、地上光ファイバーなみの高速/大容量でのインターネットサービスを提供することができるとしている。

(8/21)

## 蘭 Philips、ソニーからメモリスティック技術のライセンスを取得

オランダ Royal Philips Electronics は、ソニーからフラッシュメモリーカード「メモリスティック」技術に関するライセンスを取得したと発表した。

Philips 社は同技術を、プログラマブル SOC とマルチメディア向けシステム・ソリューションを含む製品群「Nexperia」ファミリーに適用する。

メモリスティック制御ロジックを Nexperia に組み込むと、デジタルテレビなどの Nexperia 対応機器とメモリスティックとのあいだで直接的な接続が可能となり、システムの全体的な性能が改善するとしている。

Philips 社は、メモリスティック技術を組み込んだ Nexperia システム・ソリューションを 2004 年第 2 四半期に提供するとしている。

(8/20)

## ソニー、「メモリスティック デュオ」のラインアップを一新

ソニーは、小型フラッシュメモリーカード「メモリスティック Duo」の新製品と「メモリスティック PRO Duo」、メモリスティックの全種類のメディアに対応したリーダー/ライター「MSAC-US30」を 2003 年 9 月 19 日より発売すると発表した。

メモリスティック Duo は容量 32MB の「MSH-M32A」、64MB の「MSH-M64A」、128MB の「MSH-M128A」と型番が変更され、16MB モデルが廃止された。

機能面では、現行のシリアル・インターフェイスによるメモリスティック対応機器との互換性を確保しながら、パラレルインターフェイスに対応し、最大転送速度(理論値)がメモリスティック PRO と同じ 160Mbps とした。また、すべてのモデルで著作権保護機能「マジックゲート」にも対応する。

価格はオープンブライズだが、店頭予想価格はそれぞれ 3,000 円前後、5,200 円前後、8,000 円前後の見込み。

メモリスティック PRO Duo は大容量/高速転送を可能にしたメモリスティック PRO の小型版。本体サイズはメモリスティック Duo と同じ。256MB の「MSX-M256A」、512MB の「MSX-M512A」が用意される。

標準サイズの「メモリスティック PRO」に比べ、約 43%薄い筐体内にメモリーチップを高密度に積層することで、最大 512MB の高容量を実現。同様に最大転送速度(理論値)は 160Mbps、最低書き込み速度が 15Mbps となる。また、マジックゲートにも対応する。

価格は同じくオープンブライズだが、店頭予想価格はそれぞれ 15,300 円前後、35,000 円前後の見込み。

「MSAC-US30」は、アダプターを介することなく「メモリスティック デュオ」を直

接挿入し使用できる「スタンダード/デュオサイズ対応スロット」を搭載、USB 2.0 High Speed インターフェースに対応するリーダー/ライター。

従来品比約 30%の小型化、約 40%の軽量化を実現し、著作権保護技術「マジックゲート」に対応しているほか、アプリケーションソフト「SonicStage」ver.1.5 が付属する。

価格は 5,700 円。対応 OS は Windows 98 SE/Me/2000/XP、Mac OS 9.0~9.2.2、Mac OS X 10.1~10.2.6。

(8/20)

## 7 月末の DSL 加入者数は 850 万突破

総務省から 2003 年 7 月末時点の DSL 加入者数の速報が発表された。それによると加入者数は 8,541,340 で、これは前月末の 3.4%増、増加率は前月から 1.0%のマイナス。

内訳を見ると NTT 東西のフレッツ ADSL での加入者が 3,193,724。他事業者経由の DSL 加入者が残りの 5,347,616。NTT 東西のフレッツ ADSL のシェアは 37.4%と前月から 0.2%のプラス。

(8/19)

## OD2、ヨーロッパで有料音楽配信サービスを開始

サ英 On Demand Distribution (OD2) と米 Microsoft は、「Microsoft Windows Media Player 9 Series」用の有料音楽配信サービスを欧州で提供すると発表した。

いずれも OD2 が運営を担当し、最初に 2003 年 8 月 14 日より英国で「MSN Music Club」の拡張サービスとしてサービスを開始する。また 2003 年 9 月には、英国、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、ベルギーで提供中の音楽配信サービス「Tiscali Music Club」においても同じサービスの提供を始めるとしている。

楽曲数は 5 大レーベルと主要インディーズレーベルを合わせ 20 万曲以上、1 曲当たり 0.75 ポンド(0.99 ユーロ)でダウンロードで

きるほか、アルバム1枚は7.99ポンド(12.49ユーロ)で購入できる。またMSNおよびTiscaliの両サービスとも、加入ユーザーには1曲当たり0.62ポンド(0.97ユーロ)という割引価格が適用される。

MSN Music ClubとTiscali Music Clubのユーザーは、Windows Media Player 9 Series上で楽曲の検索、表示、ダウンロード、管理、再生が行える。さらに個人使用を目的としたCDへの焼き付け、50種類以上のポータブル・デバイスへの転送が可能となっている。(8/15)

## du-ub.com、8月末でサービス終了

ドゥーブ・ドットコムは、有料音楽配信サイト「du-ub.com」のサービスを8月31日24:00で、終了すると発表した。

なお、これ迄にダウンロード購入された楽曲については、引き続き利用できるとしている。

du-ub.comは2001年2月16日に開設された、有料音楽配信サイト。サービス開始時点では、東芝EMIとワーナーミュージック・ジャパンの2社が楽曲を提供していたが、その後ユニバーサルミュージック、イーストワークスエンタテインメント、アール・アンド・シー・ジャパンなども加わっていた。価格は1曲350円。

配信フォーマットもWMA、ATRAC3、AACを取り揃え、2001年12月10日からはNetMDにも対応していた。

(8/14)

## 有線ブロード、契約件数13万件を突破

有線ブロードネットワークスは、ブロードバンド事業(FTTHブロードバンドインターネットサービス)について、2003年7月末時点の進捗状況を発表した。

これによると、工事日が確定している契約者数が135,506件、回線が開通している取り付け数が81,602件となった。

前月2003年6月末時点のもの比べると、契約者数で約12,500件、取り付け数で約7,000件となる増加となっている。

なお、前月より公表されている集合住宅における1棟あたりの平均加入戸数は4.00、集合住宅取付棟数は18,423となっている。

(8/8)

## IEEE、ポータブル機器への高速無線接続規格「IEEE802.15.3」採択

IEEE(米電気電子通信学会)は、近距離における無線接続、いわゆるWireless Personal Area Network(WPAN)に関する最新の規格「IEEE802.15.3」を標準規格として採択したことを発表した。

IEEE802.15.3はマルチメディア、静止画像、オーディオコンテンツをホームネットワーク上で共有することを念頭に、免許を必要としない2.4GHz帯を使用、固定機器やポータブル機器との間のネットワークを構築する。

データレートは11、22、33、44、55Mbpsから選択することができ、実際のスループットは45Mbpsに達するとされている。

IEEE802.15.3を実装した機器は、アドホックに接続してP2Pネットワークを構築する。ネットワーク上のデータは、米国政府が定めた暗号規格「AES 128」で保護することもできる。

なお、既存のWPANである、BluetoothやWi-Fiとして知られる802.11規格の製品とも共存できるとしている。

(8/7)

## ヤマハ、無線標準搭載ホームミュージック・ネットワークシステム発表

ヤマハは、高音質なワイヤレス・ミュージック・ネットワークを家庭内で簡単に構築できる世界初の無線標準搭載・ホームミュージック・ネットワークシステム「MusicCAST

(ミュージックキャスト)」を、2003年10月下旬より発売すると発表した。

MusicCASTは、デジタルオーディオサーバーの「MCX-1000」、デジタルオーディオターミナル「MCX-A10」と専用のスピーカーシステム「MCX-SP10」(2本1組)から構成される。

1台のサーバー(MCX-1000)に対して最大5台までのクライアント(MCX-A10)をワイヤレス接続でき、さらに有線接続(Ethernet)を含めればMCX-A10を最大7台まで接続可能、サーバーと合わせて8ヶ所で音楽を楽しむことができる。

ユーザーは家庭内の好きな場所で、サーバー内に録音した音楽やサーバーに接続した外部オーディオをリモコン操作で自由にリクエストして楽しむことができる。

MCX-1000は80GBのHDDを搭載し、約100時間(リニアPCM非圧縮モード)~約1000時間(MP3モード、圧縮レート160kbps時)の音楽を保存できるほか、時間を指定したタイマー再生や、各部屋のMCX-A10をコントロールすることも可能。

またMCX-A10には、サーバーとの音楽通信機能に加えて17W+17Wの高音質デジタルパワーアンプ、外部オーディオ入出力も備えており、同時発売の専用スピーカーシステム(MCX-SP10)などと接続して迫力あるサウンドを実現する。

MP3録音モードは、圧縮レートを320、256、160kbpsから選択でき、リニアPCMを選択した場合でもクライアント再生用にMP3にて同時記録される。

音楽ファイルは全ての端末で同時再生が可能だが、リニアPCMモードで録音されたファイルは同時1台のみしか再生できない。なお、1台の端末がリニアPCMモードのファイルを再生中の場合でも、残りの端末はMP3モードのファイルならば同時に再生できるといふ。

そのほか、MCX-1000本体には、約35万アルバムの曲名情報を収録したGracenote CDDDBを内蔵。音楽CDを入れるだけでアルバム名や曲名などを自動表示できるほか、最新タイトルに関してはインターネット上から検索することで情報を表示することができ

る。

製品価格はオープンブライズだが、店頭予想価格で MCX-1000 は 20 万円前後、MCX-A10 は 7 万円前後、MCX-SP10 は 13,000 円前後となる見込み。

(8/7)

## ソニー、サムスンにメモリスティックの製造/販売ライセンスを提供

ソニーは、サムスン電子にメモリスティック・メディアの製造販売ライセンスを行うことで合意したと発表した。

この合意は、2001 年 8 月に両社にて基本合意された、サムスン電子の民生用機器 (DVD プレーヤー、携帯電話、PC、テレビなど) でのメモリスティック採用および開発協力に続き、両社の協力関係をさらに強固にするもの。

サムスン電子は、メモリスティック対応製品の製造に加え、今回のライセンス取得によって、メモリスティック・メディアの自社生産が可能となり、2003 年度第二四半期からの生産開始に続いて、対応製品への同梱販売及びメディアの単独販売を行うとしている。

(8/6)

## 総務省、6 月末のインターネット利用者数を発表

総務省は、2003 年 6 月末の時点でのインターネット接続サービスの利用者数速報を発表した。

いわゆるブロードバンドの利用者数としては、CATV インターネットが 222.4 万人、DSL が 8,257,118 人、FTTH が 458,293 人となっており、総数は 1,093 万 9,411 人。

一方、ダイヤルアップ型の加入者数は 1,975 万 8,000 人で、単月で 40 万 2,000 人減少している。

(7/31)

## KDDI、JR 東日本と日本テレコムが無線 LAN サービスで相互ローミング

KDDI は、「KDDI 公衆無線 LAN スポット実験」において提供中の携帯電話からのワンタイム利用について、東日本旅客鉄道及び日本テレコムが実施中の「無線による、駅でのインターネット接続実験」との相互ローミングを行うと発表した。

KDDI 公衆無線 LAN スポット実験は、新千歳空港、関西国際空港、宮崎空港の各待合室、東京ドームホテル、センチュリーハイアットなどでサービスを展開。サービス対象は DION、KCOM 会員のほか、au 携帯電話からも ID とパスワードを取得、サービスを利用できる。

無線による、駅でのインターネット接続実験は、東京駅、新宿駅、渋谷駅といった JR 東日本の駅構内を中心にサービスを展開。こちらも KDDI と同様に対応プロバイダーのほか、J-フォンの携帯電話ユーザーが ID とパスワードを取得できる。

実験期間の 2003 年 7 月 30 日から 9 月 30 日までは両サービスの相互ローミングが実施され、どちらか 1 サービスの対象ユーザーであれば、もう 1 方のサービスも利用できる。

そのため au 携帯電話で JR 東日本のサービス、J-フォン携帯電話で KDDI のサービスを利用することもできる。ただし、KCOM のみ JR 東日本のローミング対象外となる。

(7/30)

## OSTA、MPV の拡張仕様「Music Profile」のドラフトをリリース

Optical Storage Technology Association (OSTA) は、CD や DVD ディスクに格納されたデジタルコンテンツ再生の標準規格「MultiPhoto/Video (MPV) 1.0」向けの拡張仕様「Music Profile」の作業ドラフトをリリースした。

MPV は、ロイヤリティ・フリーのオープンな規格。パソコンを使って CD や DVD ディスクに記録した写真、ビデオ、音楽を、家庭用 CD および DVD プレーヤーなどで簡単に再生できるようにする。

Music Profile では、デジタル音楽コレクションを視聴し、双方向閲覧するためのフォーマットを定義する。

Music Profile 作業ドラフトは OSTA の WWW サイトで入手可能。Music Profile の承認は 2003 年 9 月を予定しており、OSTA は 9 月 1 日までドラフトに関する意見を受け付ける。

(7/29)

## 米 MUSICMATCH、有料音楽配信サービスを今秋開始予定

米 MUSICMATCH は、有料音楽配信サービス「MUSICMATCH Downloads」の開始に当たり、大手音楽レーベル 3 社と独立系レーベル 6 社と非独占的なダウンロード販売契約を締結したと発表した。

今回提携を明らかにしたのは、BMG、EMI Music、Universal Music Group、Hollywood Records、Lyric Street Records、Roadrunner Records、Rouner Records、Sanctuary Records、TVT Records の 9 社。

この契約に基づき、MUSICMATCH は 9 社から提供される楽曲の販売ができるようになる。ユーザーは、複数の PC 上でデジタル音楽の再生ができるとともに個人使用を目的とした CD への焼き付け、ポータブル・デバイスへの転送が可能。

MUSICMATCH Downloads サービスは、デジタル音楽管理ソフトウェア「MUSICMATCH Jukebox」、会員制音楽配信サービス「MUSICMATCH MX」、無料インターネットラジオサービス「MUSICMATCH Radio」に完全に統合される。

月額費用は必要なく、北米で今秋からサービス開始予定。今のところ Windows 環境のみを対象に提供される。

(7/29)

## 米 Roxio、「Napster 2.0」をクリスマス前にサービス開始予定

米 Roxio は、有料音楽ダウンロードサービス「Napster 2.0」がクリスマスまでに利用できるようになる予定と発表した。

Napster 2.0 は開始時点で 50 万曲のダウンロードができるようになる予定。会費制、楽曲毎のダウンロード、インターネットラジオのいずれか、あるいはその組み合わせを選んで料金を払うことができる。

Roxio では、サービス開始までにサービスの詳細を随時発表していく予定としている。(7/29)

## クリエイティブ、HDD プレーヤー新モデル「NOMAD Jukebox Zen NX」発表

クリエイティブメディアは、バッテリー交換ができる HDD オーディオプレーヤー「NOMAD Jukebox Zen NX」を 8 月上旬より発売すると発表した。

新たに、交換可能なリチウムイオンバッテリーを採用。ボディデザインも変更され、本体サイズは約 76×22×113mm、重量約 226g(バッテリー搭載時)と小型軽量化された。外装はアルノード処理を施したアルミを採用している。

MP3(VBR 対応)、WMA、WAV の再生に対応。著作権保護(DRM)付き WMA ファイルの転送と再生にも対応する。

Windows Media Audio 9 もサポートするが、WMA9 の Professional/Lossless コーデックには非対応。

対応ビットレートは、MP3 が 8~320kbps、WMA が 8~192kbps、WAV のサンプリング周波数は 11~48kHz に対応する。

周波数特性は 20Hz~20kHz、S/N 比は 98dB、チャンネルセパレーションは 75dB、本体に 132×64 ピクセルの液晶ディスプレイを装備、日本語表示にも対応する。環境エフェクトや、4 バンドイコライザ、タイムスケールリングなどの機能も搭載している。

PC との接続は、USB 2.0/1.1。ソフトウェアはメディアプレーヤー「Creative

MediaSource」やオーディオ以外のデータを転送する「Creative File Manager2」をバンドル。対応 OS は Windows 98 SE/Me/2000/XP。

バッテリー駆動時間は約 14 時間、充電時間は約 4 時間。

20GB モデル「CNJBZN20U」と 30GB モデル「CNJBZN30U」が用意され、価格はともにオープンブライス。店頭予想価格は 20GB モデルが 29,800 円、30GB モデルが 36,800 円。

(7/28)

## 東芝、オーディオプレーヤーのティザー広告を展開

東芝は、同社デジタル製品の総合サイト「Digital Doors」でオーディオプレーヤーのティザー広告(予告広告)の掲載を開始した。

ティザー広告によると、8 月 21 日に「世界ナンバーワン」のデジタル・オーディオ・プレーヤーが発表されるとなっている。

注釈に「1.8 型 HDD オーディオプレーヤーの容積について(2003 年 7 月現在)」とあることから、HDD 搭載携帯オーディオプレーヤーであることが類推される。

7 月 31 日/8 月 6 日/8 月 12 日と今回を含めて計 4 回のティザー広告が「予告」されている。

(7/26)

## NTT-BP、相模鉄道と西武鉄道沿線で無線 LAN 倶楽部を本格提供

エヌ・ティ・ティ・ブロードバンドプラットフォーム(NTT-BP)は、相模鉄道と西武鉄道沿線で公衆無線 LAN サービス「無線 LAN 倶楽部」を本格提供すると発表した。

無線 LAN 倶楽部は、IEEE 802.11b に対応した公衆無線 LAN サービスで利用料金は定額で月額 1,500 円。

同サービスでは、インターネット接続サービスのほか、PDA 向けに無料、もしくは有料のデジタルコンテンツをダウンロードできる

「コンテンツシンクロサービス」も提供している。

サービスの本格提供が開始される相模鉄道沿線は、2003 年 4 月から 6 月末まで行われた「無線 LAN 倶楽部トライアル」において、サービスコンセプトや提供サービスに対する受容性が確認されたことに伴うもの。

8 月 4 日の本格サービス時にサービスエリアとなるのは、横浜駅、二俣川駅、緑園都市駅の 3 駅、および湘南台駅近くの飲食店オーブの木 湘南台南口店、希望ヶ丘駅近くのドトールコーヒESHOP 希望ヶ丘店の合計 5 か所。

そのほか、大和駅、湘南台駅の 2 駅と、湘南台駅近くのドトールコーヒESHOP 湘南台西口駅前店でも、今後サービスを提供する予定だという。

なお、10 月下旬から西武鉄道沿線でサービスが開始されるのは、池袋駅や石神井公園駅、練馬駅、所沢駅の 4 駅。

(7/25)

## 凸版印刷、コンテンツ流通でビジネスモデル特許を取得

凸版印刷は、運営するコンテンツ流通事業『Bitway(ビットウェイ)』に関して、ビジネスモデル特許を取得したと発表した。

取得した特許は、1999 年に申請した「有償情報の流通方法」で、特許第 3428979 号として、2003 年 7 月下旬に登録公報が発行される予定。

権利の内容は下記の通り。

- (1)『Bitway』を通じて販売されている有償コンテンツをユーザーが購入するにあたり、各ユーザーが送信する購入依頼に対して、
- (2)ユーザーの契約する ISP にて「ユーザー認証」と「課金」が行われるとともに、『Bitway』に対して「アクセスキー」の発行が依頼される。
- (3)『Bitway』では、ISP の依頼に基づいて、「アクセスキー」を発行し、ユーザーに配信する。
- (4)ユーザーは、「アクセスキー」を『Bitway』に送信し、『Bitway』では「アクセスキー」



の認証を行い、ユーザーが送信した「アクセスキー」が正しい場合のみ、有償コンテンツを楽しむことができるという仕組み。

この仕組みにより、ユーザーはクレジットカード番号などを画面上で入力することなく、ISP で決済することが可能となっている。

ISP にとって、自社の課金システムを利用しながら、『Bitway』の持つ豊富なコンテンツを手軽に活用ことができ、CP にとっても自社コンテンツを『Bitway』に預ければ、『Bitway』の持つ複数の販売チャネルを効果的に利用しながら、煩雑な事務作業に追われることなくコンテンツを販売することができる。

(7/25)

## 世界最大の音楽ダウンロードサービス「BuyMusic.com」オープン

Windows ユーザーを対象とした世界最大規模の音楽ダウンロードサービス「BuyMusic.com」が、2003年7月22日からオープンした。

米国在住の Windows ユーザーなら楽曲 1 曲 79 セントから、アルバムの場合 7.95 ドルからダウンロード購入が可能。ライセンスの関係で利用は米国内に限定され、日本からの購入はできない。

圧縮方式は WMA。Windows Media 9 Series と Microsoft.NET framework をベースに構築されており、Windows Media Player (WMP) version 9.0 が必要。

楽曲によって、著作権保護に対応したポータブルプレーヤーへの転送、CD-R への焼き込みが可能となっている。

5 大レコードレーベルとともに数千ものインディーズレーベルとも契約。オープン時点では約 30 万曲が登録されているが、今後さらに増えていく予定。

(7/23)

## Iomega、超小型リムーバブルディスク「DCT」を発表

米 Iomega は、1.5GB の記憶容量を持つリムーバブル記憶装置「digital capture technology (DCT)」プラットフォームを発表した。

DCT は、50 セント硬貨大のステンレス製カートリッジに収められた重量 9g の超小型記憶メディアと、それを利用した記憶装置。同社の新 MR ヘッド設計や、富士写真ファイルの「NANOCUBIC」磁性メディアコーティング技術を採用している。

カムコーダーや携帯型のビデオプレーヤー、ハンドヘルド PC などをターゲットとしており、低消費電力化や耐衝撃性が考慮されている。既にデバイスメーカー多数にサンプル出荷しているとしている。

Iomega によると、DCT の製品化は 2004 年 4-6 月期になる見通し。また、シチズン、TI がプラットフォームパートナーとして名乗りを上げている。

(7/23)

## 日本通信、公衆無線 LAN と PHS の統合サービスを本格的に提供開始

日本通信は、開発中の PHS と無線 LAN の両方を簡単に利用できるツール「b アクセス WiFi」のベータ版を 2003 年 7 月 22 日より U100 シリーズの b モバイル・ユーザー向けにリリースし、定額ワイヤレス通信サービス・b モバイルで PHS に加え公衆無線 LAN も統合して利用できるサービスを本格的に提供すると発表した。

「b アクセス」は、インターネット接続や b モバイルの増速サービスなどの設定ができる b モバイルユーザー向けユーティリティソフト。今回のバージョン「b アクセス WiFi」より、簡単に PHS と公衆無線 LAN を切替えて双方のネットワークを利用することができる機能が搭載された。

公衆無線 LAN ネットワークごとに異なる ESS-ID、WEP キー、ユーザー ID、パスワードなどの複雑な個別設定を行うことなく、ま

た最新の公衆無線 LAN スポット情報もインターネット接続時に自動的にアップデートされる。

対象となるユーザーは U100 シリーズのユーザー。OS では Windows XP、ブラウザでは Internet Explorer 5.5 SP2 以降に対応している。Netscape 対応版は今後開発される予定。

日本通信は通信事業各社が提供する公衆無線 LAN サービスとの「無線 LAN ローミングサービス」を、2003 年 3 月の NTT コミュニケーションズのホットスポットを皮切りに、理経の BizPortal (東京・新宿区域中心)、JR 東日本/日本テレコム、JR 東海/NTT ME、みあこネット(京都地区中心)、FREESPOT(フリースポット)と推進しており、ローミング利用可能な公衆無線 LAN スポット数は 1、300 ヶ所を超えている(2003 年 7 月 1 日現在)。

b モバイルユーザーは「エリアカバレッジの広い PHS パケット通信」と「ブロードバンド通信が可能な公衆無線 LAN」を個別の契約を行うことなく統合して利用することができるようになるとしている。

(7/22)

## 東芝、SD カードを利用したデジタル著作権保護技術を開発

東芝は、SD (セキュア・デジタル) カードの持つ著作権保護の機能を利用して SD カードに記憶させた「鍵」と、対応するビューワソフトを組み合わせることで、音楽や映像、書籍といったデジタルコンテンツを、違法コピーから守り、安全に流通させることができる、新しい DRM (Digital Rights Management) システムを開発したと発表した。

この DRM システムの技術的な特長は、SD カードの持つ著作権保護機能と、1 枚毎に固有な識別番号 (ID) を利用して、コンテンツを開くための「鍵 (権利)」そのものを暗号化した安全な「鍵」を作成すること、この「鍵」とコンテンツ自体を切り離して配布することにある。

暗号化されたコンテンツと、やはり暗号化

された「鍵」が揃うことではじめて、コンテンツを解読展開して閲覧が可能になるという仕組みとなっており、配布されるコンテンツ自体をコピーしても「鍵」が無ければ利用することができない。

これにより、コンテンツのユーザーへの配布は、CDやDVDの送付や、インターネットによるダウンロード、超流通システムなど、どのような方法をとることも可能となり、コンテンツの配信を行なう事業者と、コンテンツを購入するユーザーの双方にとって利便性が向上するとしている。

また、SDカードに記憶させる「鍵」も、SDカード1枚ごとの固有の識別番号(ID)に関連付けて暗号化されるため、もし「鍵」の情報をコピーしたとしても、SDカードそのものが無ければ「鍵」として機能せず、やはりコンテンツを利用することができない。

従来は個人の認証をPCやPDAといった情報機器それぞれが持つ固有のIDに依存していたため、認証された機器でしかコンテンツの利用ができなかったが、本システムでは個人の認証にSDカードに保存された「鍵」を使うので、ユーザーは「鍵」を保存したSDカードさえあれば、購入したコンテンツを複数の情報機器で利用することができるとしている。

今後は、コンテンツ配信事業者向けに商品化を進め、「著作権の保護」と「ユーザーの利便性」を同時に満たすシステムとして提供することで、良質なデジタルコンテンツの流通の促進と市場の拡大を図っていくとしている。

(7/17)

## ファインアーク、Ogg Vorbis 対応携帯音楽プレーヤー用システム IP を商品化

ファインアークは、次世代音楽圧縮技術 Ogg Vorbis (オグ・ボルビス) に対応した携帯音楽プレーヤー用 LSI 向け『システム IP』を開発し、国内メーカーで初めて商品化したと発表した。

Ogg Vorbis は、MP3 よりも圧縮効率・音質共に優れ、使用するためのライセンスや

イタルティを必要としない次世代の音楽圧縮技術。

本『システム IP』は、Ogg Vorbis 携帯音楽プレーヤーシステムの構築に必要な「ハードウェア IP」と「ソフトウェア IP」の統合パッケージ。本『システム IP』だけで、追加のハードウェアやファームウェアなしに、Ogg Vorbis 携帯音楽プレーヤーとしての基本機能を提供する。

「ハードウェア IP」には、独自設計の CPU と DSP を内蔵する「マルチコアアーキテクチャ」を採用、メモリアダプターフェース、外部メモリアダプターフェース、液晶表示、キー入力等の携帯音楽プレーヤーに必要な各種周辺デバイスの制御回路を統合している。

したがって、本ハードウェア IP を集積した ASIC チップを用いて携帯音楽プレーヤーを設計する場合、外付け部品としてはメモリや D/A コンバータ等の最小限の部品点数で済むとしている。

「ソフトウェア IP」には、Ogg Vorbis 伸張用 DSP ファームウェアとシステム管理用 CPU ファームウェアが含まれる。

マルチアーキテクチャの採用によって、Ogg Vorbis 再生に必要な一連のソフトウェアタスク(メモリアダプターからのファイル読み出し、Ogg Vorbis 伸張、DAC 出力、液晶表示、キー入力受け付け等)を、CPU と DSP に適切に割り当てることにより効率良く処理している。

ハードウェア、ソフトウェア両面での工夫により、最終製品の消費電力を左右する動作クロック周波数に関しては、汎用 CPU を用いて処理する方式の約 1/6、12MHz を達成し、Ogg Vorbis 再生システムとして処理効率の良いシステムになっている。

本『システム IP』は、携帯音楽プレーヤー、ゲームコンソール、電子玩具等の携帯音楽機器開発メーカー向けにライセンス販売する。また、FPGA による本『システム IP』評価キットも用意している。

(7/15)

## 東海道新幹線(のぞみ)停車駅で「公衆無線 LAN インターネット接続」のトライアルを拡大

東海旅客鉄道(JR 東海)は、エヌ・ティ・ティ エムイー(NTT-ME)と共同で2003年4月21日より開始した、東海道新幹線「のぞみ」停車駅での『公衆無線 LAN を利用した高速インターネット接続実験』の利用可能エリアを同「のぞみ」停車全駅に拡大するとともに、有料トライアルに移行すると発表した。

有料トライアルの実施期間は、2003年7月25日から2004年3月31日まで。それにとともに、有料トライアルに参加するインターネットサービスプロバイダ(参加 ISP)の会員向け登録が開始される。

利用料金は申し込む ISP により異なるが、DTI では1日200円で、WAKWAK ではダイヤルアップ接続が無制限で可能なワイド系コースのユーザーは追加料金なしで有料トライアルに参加できる。

提供エリアは、現行の東京駅・新大阪駅に加え、その他の「のぞみ」停車全駅(新横浜・名古屋・京都各駅)でも利用可能となる。また、2003年10月1日に開業する品川駅でも利用可能となる。

(7/10)

## 有線ブロード、契約件数 12 万件を突破

有線ブロードネットワークスは、ブロードバンド事業(FTTHブロードバンドインターネットサービス)について、2003年6月末時点の進捗状況を発表した。

これによると、工事日が確定している契約者数が123,022件、回線が開通している取り付け数が74,701件となった。

前月2003年5月末時点のもの比べると、契約者数で約11,000件、取り付け数で6,200件を越える増加となっている。

なお、今月より集合住宅取付棟数に加え、1棟あたりの平均加入戸数が追加されており、それによると、集合住宅取付棟数は17,161、

1棟あたりの加入戸数は3.90となっている。  
(7/10)

## 6月末のDSL加入者数は825万

総務省から2003年6月末時点のDSL加入者数の速報が発表された。それによると加入者数は8,257,118で、これは前月末の4.4%増。増加率は前月から1.3%のマイナス。

内訳を見るとNTT東西のフレッツADSLでの加入者が3,068,486と初めて300万を越えた。他事業者経由のDSL加入者が残りの5,188,632とこちらも初めて500万を越えた。NTT東西のフレッツADSLのシェアは37.2%と前月から0.2%のプラス。

(7/10)

## スキルアップジャパン、著作権保護機能を備えたダウンロードショップ構築パッケージソフトを発売

スキルアップジャパンは、著作権保護機能を備えたダウンロードショッピングサイト向けパッケージソフト「DigPot」の正式発売を開始すると発表した。

DigPotは、映像・音楽やソフトウェアなどのダウンロード販売サイト向けの構築パッケージソフトウェア。一般的なショッピングサイトとしての「ショッピングカート」や「決済処理」機能を搭載しているほか、ダウンロード販売サイト向けに、ダウンロード管理機能や著作権保護機能を備えている。

ダウンロード管理機能は、ユーザーのダウンロードが集中している際に、サーバー側でダウンロード数を調整・管理する。

著作権保護機能では、同社が開発した著作権保護ASPサービス「DR-PROVIDER」をDigPotに搭載して実現している。

そのほかにもDigPotでは、決済機能や、会員管理機能などを標準で備えており、デジタルコンテンツの販売に対応した安全なEコマースサイトの構築を短期間に低コストで実現する事が可能としている。

(7/9)

## フェイスがウェブマネーを連結子会社化

フェイスは、プリペイド型電子決済サービス「WebMoney」を運営するウェブマネーの発行済み株式総数の43.9%を取得し、連結子会社化したと発表した。

フェイスは携帯電話向け着信メロディの配信技術を持ち、配信サイトやハードウェアメーカーに技術ライセンスやソリューションを提供している。

ウェブマネーはプリペイド型電子決済サービスでトップシェアの実績があり、今後は両社で連携して各種端末向け新コンテンツサービスの開発を進めるとしている。

(7/7)

## SME、CDとSACDのハイブリッドディスクを発売

ソニー・ミュージックエンタテインメントは、通常のCDとSACDの、2枚の記録層を重ねた「ハイブリッドCD」を2003年9月3日から発売すると発表した。

ハイブリッドCDは、DSD方式で記録されたSACD層と、PCM方式で記録された通常のCD層を貼り合わせた2層構造のディスク。SACDプレーヤーでSACDディスクとして再生できるほか、SACDの再生に対応していないCDプレーヤーでも、CD層を読み取ることで、通常のCDと同様に再生できる。

第1弾は元ちとせのアルバム「ノマド・ソウル」で、以降10月22日までに7タイトルのリリースが予定されている。

今回のハイブリッドCDの導入理由については、「SACDに対応した低価格なハードウェアの市場導入、他レコード会社の積極的な参入、マルチチャンネルディスクの普及などにより、ユーザー認知度が高まり、マーケットが成長してきたと判断したため」としている。

(7/7)

## IPモバイル、定額制常時接続を目指した下り1Mbps無線通信実

マルチメディア総合研究所は、100%子会社IPモバイルがTD-CDMA(時分割・符号分割多重接続)技術を使用したモバイルブロードバンド実験システムの実験局を都内に構築したと発表した。

IPモバイルは4月に実験局免許を取得。実験システムには米IPWirelessの技術を採用している。実験局では第3世代移動体通信規格・IMT-2000のうちUMTS TDD(Time Division Duplex)技術を利用した伝搬実験を実施する。

通信速度は3.84MbpsのHigh Chip Rateに準拠。周波数帯はTDD用に定められた2.1-2.25GHzを使用する。端末はEthernetかUSBで接続するモデムとPCカード型となる。

時分割多重方式を使用することで、上り/下りの通信速度を非対称に設定でき、当初は上り数百Kbps/下り1Mbps程度の常時接続サービスを実現できる見通しとしている。

また高速移動時の通信も可能で、首都高速道での通信を確認したとしている。基地局間のローミングを検証するため、実験局を3局に増設する計画。

(7/7)

## JR西日本、NTTグループ2社が無線LANサービスの接続実験

西日本旅客鉄道(JR西日本)は、西日本電信電話(NTT西日本)とNTTコミュニケーションズ(NTT Com)と共同で、駅構内における無線LANによるインターネット接続サービスの実験を今秋に開始すると発表した。

この実験では、複数の無線LAN事業者が1つのアクセスポイントを共同利用する方式(VLAN及びローミング)により、公共スペースである駅での無線LAN利用をより多くのユーザーが体験できるようを目指すもの。実験期間は2003年10月から2004年3月までの6カ月間。

アクセスポイントは JR 西日本の新大阪駅と新神戸駅の待合スペース。実験に参加できるのは、JR 西日本が募集する接続モニターをはじめ、NTT 西日本が提供する公衆無線 LAN サービス「フレッツ・スポット」や、NTT Com の公衆無線 LAN サービス「HOTSPOT」を利用するユーザー。

また、JR 東日本と JR 東海が行なうインターネット接続サービスとのローミングも検討中とし、JR 西日本、NTT 西日本、NTT Com の 3 社では、実験の詳細が決定した時点で改めてモニター募集などの告知を行なうとしている。

( 7/3 )

**EMD Magazine 第 32 号**

発行 2003 年 10 月 5 日

発行所 音楽配信関連情報サービス

責任編集 宮腰 温

レイアウト 株式会社アイビルダース